

日本文学科

温水

論

島崎藤村研究——藤村文学に見た日本自然主義
文学の独自性——

高松 侑子

堀辰雄について——王朝文学を通して——

吉野美紗子

ロマンティズムの観点からみた荻原朔太郎

昭和二十九年年度学会賞

昭和二十九年年度学会賞は、新審査規定により、学内外の審査委員
東畑精一、齋藤 勇、久松潜一、長 寿吉、高木貞二諸氏（順序
不同）をまじえての審査の結果、左記に授賞し、入選論文は製本
の上、本学図書館に蔵し、一般の閲覧に供することとした。

文学部

哲学科

（心理学）

「認知関に及ぼす過去経験の影響」 牧野 恵子

日本文学科

「古今集歌風の成立に及ぼせる漢

英米文学科

詩文の影響について」

安藤テルヨ

社会科学科

“On Macbeth”

東 トシ子

（社会・経済）

「貨幣政策の役割とその限界——

ハンセン理論を中心として——」

平井 滋子

（歴史）

「鎌倉時代における婦人の財産」

加藤 桂子

短期大学部

国語科

「島木健作研究」

柿崎眞名子